



滋賀らしい国民スポーツ大会および全国障害者スポーツ大会の開催について

1 「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2024」開催に向けた令和元年度の主な取組について

開催準備委員会

負担金 45,000千円

(1)各競技会場の選定

- ◆国スポ正式競技の会場選定については、調整中の8競技のうち、調整が終了したものを第5次内定(案)として、国スポ公開競技と障スポ正式競技についても調整が終了した競技について第1次内定(案)として、5月17日開催の「常任委員会」に諮り決定。(残る競技については、今年度中に調整。)
- ◆内定済みの競技については、引き続き中央競技団体の正規視察を受け入れ。
- ◆国スポデモンストレーションスポーツ、障スポオープン競技の募集を開始。

(2)開催準備委員会における大会準備

①「開催基本構想」の策定

- ◆大会準備・運営および大会終了後のレガシー創出の指針となる「開催基本構想」を5月17日開催の常任委員会で策定。

②競技運営にかかる検討

- ◆国スポの競技会運営において資格が必要な役員等の養成を進めるとともに、国スポにおける役員編成について、具体的な検討に着手。
- ◆大会開催時に必要な競技用具整備に向けた具体的な検討に着手。
- ◆リハーサル大会の開催基準要項の策定に着手。

③宿泊・衛生にかかる検討

- ◆大会開催時の配宿計画作成の前段階となる仮配宿計画を策定するほか、宿泊施設充足対策要項策定に着手。

④輸送・交通にかかる検討

- ◆総合開閉会式における輸送計画を検討するとともに、各市町の輸送業務の指針となる会場市町輸送・交通業務指針策定に着手。

⑤全国障害者スポーツ大会特有の準備

- ◆大会開催時に必要な情報支援ボランティアの養成に向けた検討を実施。

⑥式典・会場/警備・消防にかかる検討

- ◆式典・会場、警備・消防の専門委員会を新たに設置し、基本方針策定に向けた検討を実施。

(3)開催機運醸成に向けた取組

①広報・県民運動の展開

- ◆開催内定を記念したイベントを実施するほか、大会に向け、大会マスコットキャラクター「キャップフィー&チャップフィー」を積極的に活用するとともに公共交通機関を活用した広報やスポーツイベントにおける広報を行い、大会の認知度向上に努める。
- ◆大会専用ホームページを通じた情報発信を積極的に実施。
- ◆県民運動の具体的な取組内容について検討を実施。

②寄附募集の推進

- ◆寄附を通じて「滋賀のスポーツを応援」いただけるよう、広報活動と連携しながら、県民・企業の皆様に対し、積極的に呼びかけを実施。
- ◆いただいた寄附金は、「滋賀県競技力向上対策本部」で実施する、スポーツ選手の発掘、育成および強化に要する経費や、(仮称)彦根総合運動公園・新県立体育館などの施設整備に要する経費に充た。

③子ども・若者参画特別委員会(ジュニア・ユースチーム第6期)活動の展開

- ◆他県にはない『滋賀オリジナル』の取組として、小学生～大学生世代の子どもや若者で構成する「ジュニア・ユースチーム」が、その柔軟な視点や発想を活かし、両大会はもとより、広く県のスポーツ推進に関する課題等について調査研究を実施。

滋 賀 県

「開催申請書」の提出

- ◆文部科学省および公益財団法人日本スポーツ協会へ開催申請書を提出し、国民スポーツ大会の開催内定を得る(7月17日予定)。

市町競技施設整備費補助

376,300千円

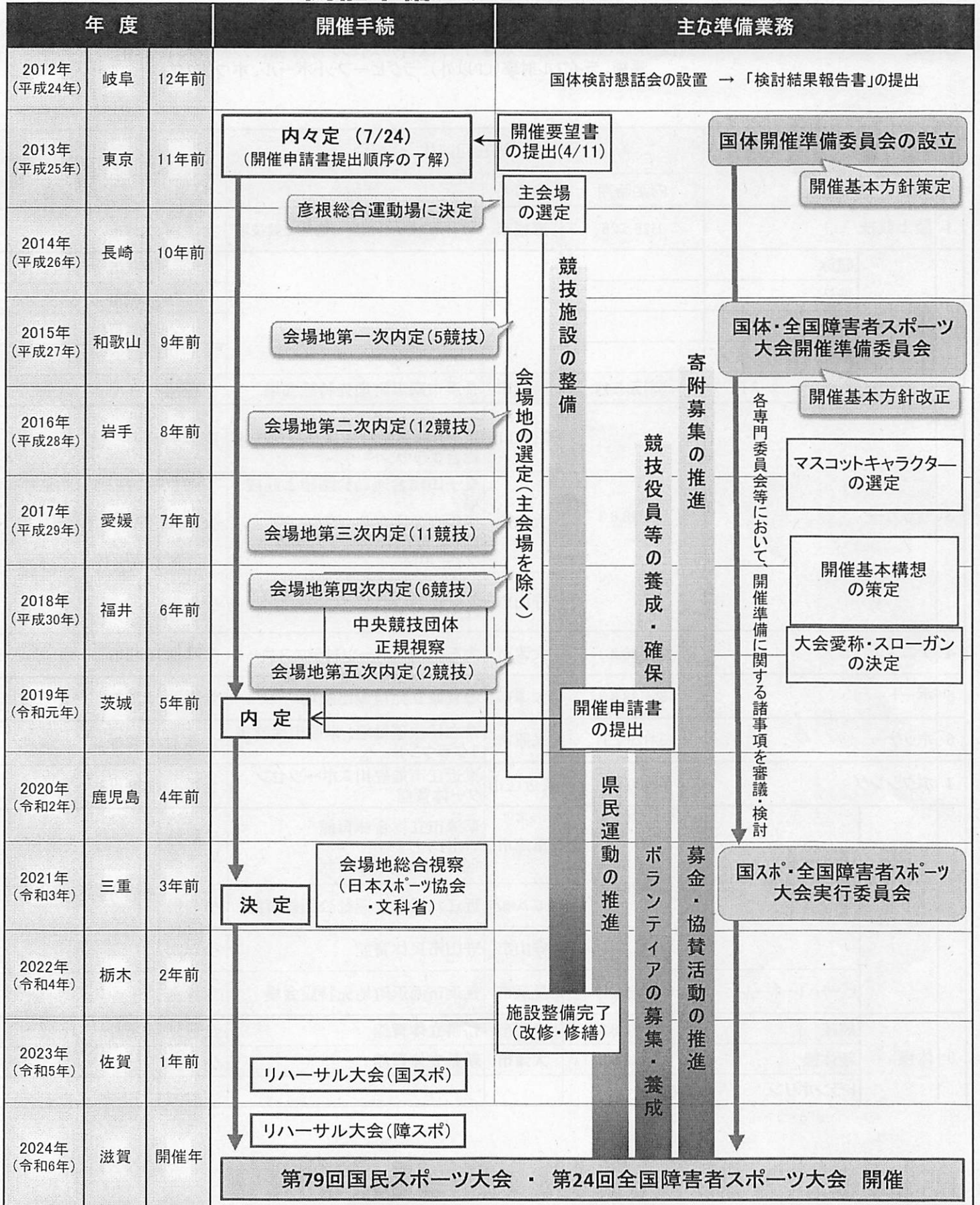
- ◆競技会場となる市町立施設の整備に要する経費に対する補助を実施。

基金の積立て 等

28,508千円

- ◆「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会運営等基金」に、企業や県民の皆様からいただいた寄附金を積み立てるとともに、一部を取り崩し、今年度を実施する競技力向上対策事業に充当。
(平成30年度末残高見込:約3,683百万円、令和元年度事業充当 500千円)

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 開催準備スケジュール



第79回国民スポーツ大会 正式競技 競技会場地の内定状況

○内定済み(第一次～第五次) …… 34競技(正式競技33、特別競技1)

○未定 …… 7競技(水泳(競泳・飛込・水球・アーティスティックスイミング)、体操(トランポリン)、自転車、馬術、ライフル射撃(CP以外)、ラグビーフットボール、ボウリング)

No	競技名		第79回国体 会場地				(参考) ひわご国体会場地
			内定時期	市町名	施設名	種別	市町村名
1	陸上競技		H26.5.26	彦根市	(仮称)彦根総合運動公園陸上競技場	全種別	大津市
2	水泳	競泳					彦根市
		飛込					彦根市
		水球					長浜市
		アーティスティックスイミング					—
		オープンウォータースイミング	⑤R元.5.17	長浜市	長浜市南浜町地先特設会場	全種別	—
3	サッカー	②H28.8.3	東近江市	布引運動公園陸上競技場 京セラ株式会社滋賀八日市工場 総合グラウンド	成年男	水口町、甲西町	
			大津市	皇子山総合運動公園陸上競技場 伊香立公園芝生グラウンド びわこ成蹊スポーツ大学陸上 フィールド	少年女		
			守山市	野洲川歴史公園サッカー場 (ビッグレイク)	少年男		
4	テニス	②H28.8.3	大津市	大石緑地スポーツ村テニスコート	全種別	彦根市	
5	ボート	②H28.8.3	大津市	滋賀県立琵琶湖漕艇場	全種別	大津市	
6	ホッケー	③H29.7.31	米原市	県立伊吹運動場、米原市伊吹第 1グラウンド	全種別	伊吹町	
7	ボクシング	④H30.5.21	東近江市	東近江市能登川スポーツセン ター体育館	全種別	能登川町	
8	バレー ボール	6人制	②H28.8.3	草津市	草津市立総合体育館 YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	成年男 成年女	近江八幡市、守山市
				近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館	少年男	
				守山市	守山市民体育館	少年女	
	ビーチバレーボール	⑤R元.5.17	長浜市	長浜市南浜町地先特設会場	全種別	—	
9	体操	競技	②H28.8.3	大津市	新県立体育館	全種別	栗東町
		新体操	②H28.8.3	大津市	新県立体育館	少年女	—
		トランポリン					—

No	競技名	第79回国体 会場地				(参考) ひわご国体会場地
		内定時期	市町名	施設名	種別	市町村名
10	バスケットボール	②H28.8.3	大津市	新県立体育館	成年男 少年男	大津市
			野洲市	野洲市総合体育館	成年女	
			草津市	YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	少年女	
11	レスリング	②H28.8.3	栗東市	栗東市民体育館	全種別	甲賀町、信楽町
12	セーリング	④H30.5.21	大津市	大津市柳が崎特設セーリング会場	全種別	大津市
13	ウエイトリフティング	④H30.5.21	高島市	県立安曇川高等学校体育館	全種別	安曇川町
14	ハンドボール	③H29.7.31 R元.5.17変更	彦根市	(仮称)彦根市新市民体育センター 彦総グリーンアリーナ (彦根総合高等学校体育館)	成年男 成年女 少年女	彦根市
			近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館 あづちマリエート	少年男 少年女	
15	自転車					大津市
	トラック ロード					八日市市、蒲生町、日野町、 永源寺町、愛東町、湖東町
16	ソフトテニス	①H27.8.31	長浜市	長浜市民庭球場	全種別	長浜市
17	卓球	②H28.8.3	野洲市	野洲市総合体育館	全種別	草津市
18	軟式野球	③H29.7.31	近江八幡市	近江八幡市立運動公園野球場	成年男	近江八幡市、守山市
			草津市	草津グリーンスタジアム		
			守山市	守山市民球場		
			甲賀市	甲賀市民スタジアム		
			東近江市	ひばり公園湖東スタジアム		
			日野町	大谷公園野球場		
19	相撲	①H27.8.31	長浜市	長浜バイオ大学ドーム (滋賀県立長浜ドーム)	全種別	日野町
20	馬術					栗東町
21	柔道	②H28.8.3	長浜市	木之本運動広場体育館	全種別	木之本町
22	ソフトボール	②H28.8.3	東近江市	布引運動公園多目的グラウンド	成年男	草津市、八日市市
			高島市	今津総合運動公園第2グラウンド	成年女	
			草津市	野村公園グラウンド	少年男	
			守山市	守山市民運動公園ソフトボール場・ 市民スポーツ広場	少年女	
23	フェンシング	③H29.7.31	大津市	ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)	全種別	五個荘町
24	バドミントン	②H28.8.3	大津市	新県立体育館	全種別	大津市

No	競技名		第79回国体 会場地				(参考) ひわご国体会場地
			内定時期	市町名	施設名	種別	市町村名
25	弓道		③H29.7.31	彦根市	(仮称)彦根市新市民体育センター	全種別	長浜市
26	ライフル 射撃	センター・ファイア・ピストル	④H30.5.21	大津市	滋賀県警察学校射撃場	全種別	大津市
		センター・ファイア・ピストル以外					
27	剣道		①H27.8.31	湖南市	湖南市総合体育館	全種別	今津町
28	スポーツ クライミ ング	リード	③H29.7.31	竜王町	竜王町総合運動公園	全種別	高島町、志賀町、 朽木村
		ボルダリング					
29	ラグビーフットボール						野洲町
30	カヌー	スプリント	③H29.7.31	東近江市	東近江市能登川水車とカヌーラ ンド	全種別	大津市
		スラローム ワイルドウォーター	④H30.5.21	大津市	瀬田川特設カヌー会場	全種別	
31	アーチェリー		①H27.8.31	愛荘町	愛荘町スポーツセンター 秦荘グラウンド	全種別	秦荘町
32	空手道		②H28.8.3	大津市	ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)	全種別	湖東町
33	銃剣道		③H29.7.31	高島市	新旭体育館	全種別	今津町
34	なぎなた		③H29.7.31	彦根市	パナソニック株式会社アプライア ンス社彦根工場多目的ホール	全種別	—
35	ボウリング						—
36	ゴルフ		③H29.7.31	栗東市	琵琶湖カントリー倶楽部	成年男	—
				甲賀市	ベアズパウ ジャパン カントリー クラブ	少年男	
				東近江市	名神八日市カントリー倶楽部	女子	
37	トライアスロン		④H30.5.21	近江八幡市	近江八幡市特設トライアスロン会場	全種別	—
38	高等 学校 野球	硬式	①H27.8.31	大津市	皇子山総合運動公園野球場	—	大津市
		軟式	③H29.7.31	甲賀市	甲賀市民スタジアム	—	彦根市
				高島市	今津スタジアム		

注) 1. 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、中央競技団体視察の結果等により、会場の追加・変更等が生じる場合がある。

第79回国民スポーツ大会 公開競技会場地の内定状況について

○内定済み(第一次) …… 5競技

○未定 …… 2競技(武術太極拳、エアロビック)

No	競技名	第79回国民スポーツ大会 会場地				(参考) びわこ国体会場地
		内定時期	市町名	施設名	種別	市町村名
1	綱引	R元.5.17	近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館	全種別	
2	ゲートボール	R元.5.17	長浜市	長浜バイオ大学ドーム (滋賀県立長浜ドーム)	全種別	
3	武術太極拳					
4	パワーリフティング	R元.5.17	栗東市	栗東市民体育館	全種別	
5	グラウンド・ゴルフ	R元.5.17	甲賀市	甲賀市水口スポーツの森	全種別	
6	バウンドテニス	R元.5.17	草津市	YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	全種別	
7	エアロビック					

注) 1 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、会場の追加・変更等が生じる場合がある。

第24回全国障害者スポーツ大会 会場地の内定状況について

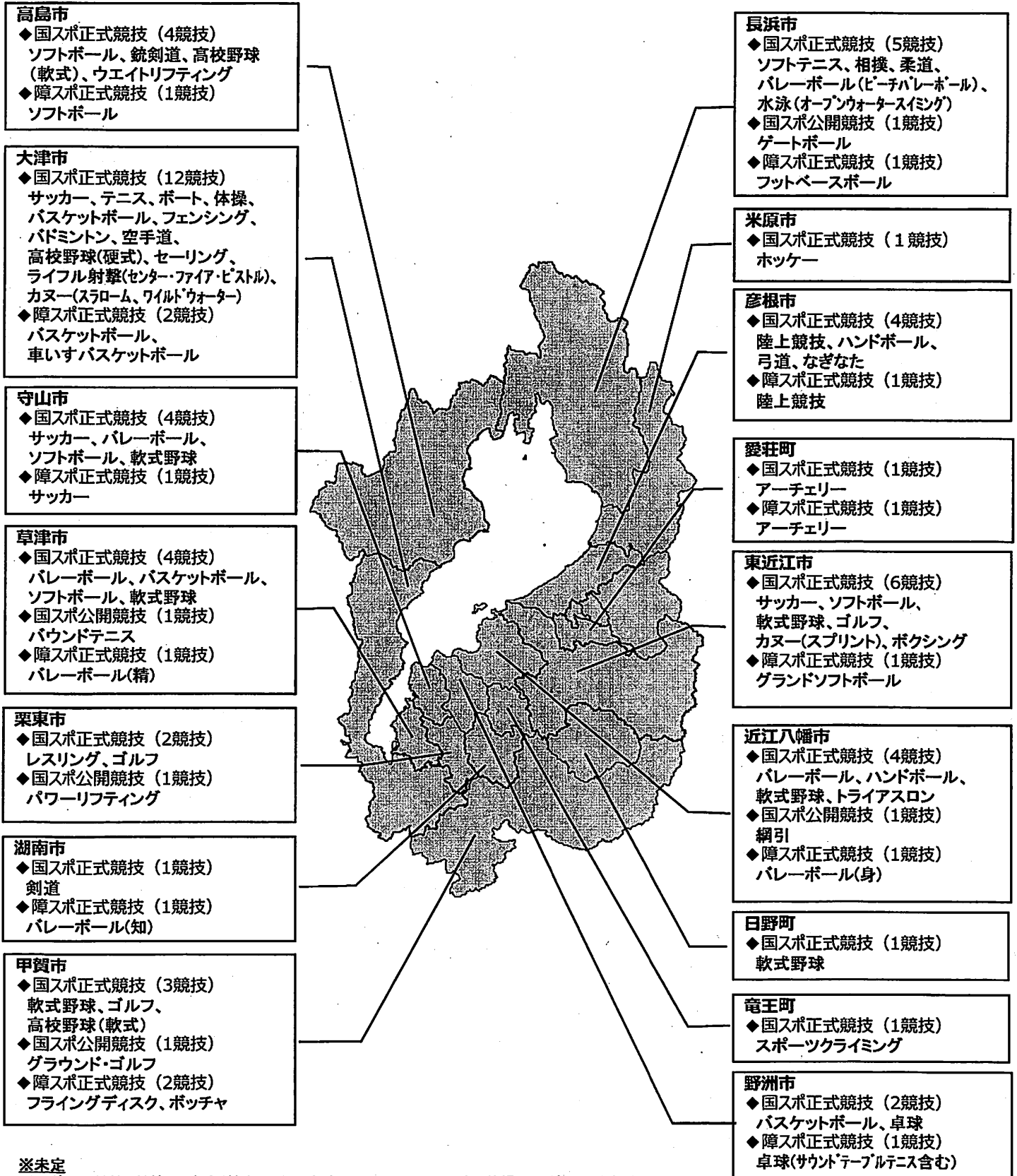
○内定済み(第一次) …… 12競技

○未定 …… 2競技(水泳、ボウリング)

No	競技名	第24回障スポ 会場地				(参考) ひわご国体会場地
		内定時期	市町名	施設名	障害区分	市町村名
1	開閉会式、陸上競技	R元.5.17	彦根市	(仮称)彦根総合運動公園陸上競技場	身・知	
2	アーチェリー	R元.5.17	愛荘町	愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド	身	
3	卓球 (サウンドテーブルテニスを含む)	R元.5.17	野洲市	野洲市総合体育館	身・知・精	
4	フライングディスク	R元.5.17	甲賀市	甲賀市水口スポーツの森	身・知	
5	ボッチャ	R元.5.17	甲賀市	新水口体育館	身	
6	バスケットボール	R元.5.17	大津市	新県立体育館	知	
7	車いすバスケットボール	R元.5.17	大津市	新県立体育館	身	
8	ソフトボール	R元.5.17	高島市	高島市今津総合運動公園第2グラウンド	知	
9	グランドソフトボール	R元.5.17	東近江市	東近江市布引運動公園多目的グラウンド	身	
10	バレーボール	R元.5.17	近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館	身	
		R元.5.17	湖南市	湖南市総合体育館	知	
		R元.5.17	草津市	草津市立総合体育館	精	
11	サッカー	R元.5.17	守山市	野洲川歴史公園サッカー場 (ビッグレイク)	知	
12	フットベースボール	R元.5.17	長浜市	長浜バイオ大学ドーム (滋賀県立長浜ドーム)	知	
13	水泳				身・知	
14	ボウリング				知	

注) 1 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、会場の追加・変更等が生じる場合がある。

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 会場地市町内定配置図



※未定

国スポ正式競技7競技・・・水泳(競泳、飛込、水球、アーティスティックスイミング)、体操(トランポリン)、自転車馬術、ライフル射撃(センター・ファイア・ピストル以外)、ラグビーフットボール、ボウリング
国スポ公開競技2競技・・・武術太極拳、エアロビック
障スポ正式競技2競技・・・水泳、ボウリング

開催申請書の提出について

1 開催申請書について

「国民体育大会開催基準要項」により、開催県は、大会開催年の5年前に開催申請書を提出することとされている。

※公益財団法人日本スポーツ協会会長および文部科学大臣あてに、滋賀県知事、滋賀県教育委員会教育長、公益財団法人滋賀県スポーツ協会会長の連名で提出

【提出根拠】

【国民体育大会開催基準要項（抜粋）】

1.4 大会開催の申請

- (1) 大会の開催を希望する都道府県は、都道府県体協等会長、都道府県知事及び教育委員会教育長とが連署の上、日本スポーツ協会会長及び文部科学大臣宛に開催申請書を提出する。
- (2) 開催申請書の提出は、原則として大会開催年の5年前の年の6月1日から6月30日までとする。

【様式】

開催申請書

公益財団法人 日本スポーツ協会会長 殿
文部科学大臣 殿

〇〇年の第〇回国民体育大会 [本大会] (スポーツ基本法の一部を改正する法律 (平成30年法律第56号) の施行後の国民スポーツ大会) を〇〇県において開催いたしたく、ここに申請します。

年 月 日

都道府県体育 (スポーツ) 協会会長名
都道府県知事名
都道府県教育委員会教育長名

印
印
印

【添付書類】

- ・ 都道府県議会決議書
- ・ 実施予定競技およびその種類
- ・ 競技会場施設概要
- ・ 会場地別宿泊可能数

2 スケジュール

- 5月17日 (金) 開催準備委員会常任委員会 (会場地内定等、競技施設整備計画)
" 総会 (報告: 開催申請書提出について)
- 6月初め 日本スポーツ協会へ開催申請書提出
- 6月13日 (木) 日本スポーツ協会 国民体育大会委員会 (開催内定について)
- 7月17日 (水) 日本スポーツ協会 理事会 (開催内定について) ⇒開催内定

**第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会募金
平成 30 年度 寄附実績について**

1 寄附の実績 (H31.3.31 現在)

平成 30 年度実績 59,361,811 円

寄附の種類	件数	寄附金額	備 考
個人	14 件	44,530 円	
企業・団体	19 件	59,066,228 円	
イベント	23 件	112,072 円	街頭募金、スポーツイベント等での募金
据置き募金箱	—	110,481 円	
その他	1 件	28,500 円	びわ湖レイクサイドマラソン(チャリティーランナー (@500 円))
計	57 件	59,361,811 円	(使途) 競技力向上 351,634 円 施設整備 59,010,177 円

※上記以外に、マスコットキャラクター使用料として、13,500 円の収入あり。

(参 考)

年 度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	計
件 数	2 件	78 件	93 件	112 件	57 件	342 件
寄附金額	11,000 千円	20,066 千円	23,320 千円	30,424 千円	59,362 千円	144,172 千円

2. 寄附金を活用した事業展開

1) 「選手の育成および強化」のためにいただいた 1,000 万円について、平成 30 年度に実施した競技力向上事業に充当

➢次世代アスリート発掘育成事業 500 万円

➢競技団体・強化対策事業 (パラアスリート育成支援) 200 万円

➢ターゲットエイジ重点強化事業 300 万円

2 「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2024」に向けた競技力向上対策について

(1) これまでの取組経過

平成 26 年 12 月に策定した滋賀県競技力向上基本計画に基づき県、県教育委員会、市町、県スポーツ協会、県障害者スポーツ協会、教育関係、経済産業関係、学識経験者など幅広い主体の参画を得て、総合的・計画的に本県競技力を向上させるために滋賀県競技力向上対策本部を平成 27 年 3 月に設立。平成 28 年 3 月に基本計画に基づく推進方策を示した競技力向上推進計画を策定した。

平成 29 年 7 月に競技力向上基本計画の改定を行い、全国障害者スポーツ大会に向けた段階的目標を盛り込み、国スポ・障スポ大会に向けて競技力向上に取り組んでいる。

開催年	H25 年	H26 年	H27 年	H28 年	H29 年	H30 年
開催県	68 回東京	69 回長崎	70 回和歌山	71 回岩手	72 回愛媛	73 回福井
総合成績	40 位	35 位	24 位	33 位	39 位	31 位
総合得点	763.83 点	810.5 点	940.0 点	888.0 点	803.5 点	854.5 点

(2) 今年度の取組

○茨城国体に向けた成績向上

「いきいき茨城ゆめ国体」において、天皇杯順位（総合成績）20 位台前半に進出できるよう、以下の項目について重点的に取り組む。

①安定的に得点を獲得できる競技の更なる競技力向上

過去の国体において安定的に得点を獲得している競技において、継続して確実に得点できるよう競技団体に対し支援を行うとともに、成年種別の強化指定選手を指定し、選手が行う強化事業を支援する。

②獲得得点の大きい団体競技の強化

団体競技の強化を図るため、本国体で活躍している選手が所属する企業やクラブ、大学のチームに対し選手の強化費を支援するとともに、所属する選手を応援する経費等を支援するなど選手が競技に打ち込める環境の整備につなげる。

○少年種別のさらなる強化

少年種別の競技力を底上げするため、以下の項目について重点的に取り組む。

①強化拠点校の拡充と指導体制の充実

強化拠点校を 31 校 80 部に拡充するとともに、強化拠点校へ派遣する優秀指導者の増員等により強化拠点校の指導体制の充実と魅力拡大に取り組む。

(強化拠点校) H30 : 27 校 59 部 → R1 : 31 校 80 部
(指導者派遣) H30 : 8 校 → R1 : 15 校

②ターゲットエイジに対する継続的な強化

2024 年に少年種別の中心となる世代である「ターゲットエイジ」(現在の小学校 4 年生から中学校 1 年生)の指定を拡大する(H30 : 21 種目→R1 : 41 種目)とともに、小中学校との情報共有を図り、ターゲットエイジへのサポート体制を整える。

加えて、「次世代アスリート発掘育成プロジェクト」(滋賀レイキッズ)を継続し、国際大会や全国大会で活躍できる次世代を担うトップアスリートの発掘・育成を行う。

○成年種別の選手確保

競技力向上対策本部に設置した職業紹介所「SHIGAアスリートナビ」を通じて県内企業とアスリートのマッチングを行い、競技力の高いアスリートの確保を行う。

また、採用につながったアスリートに対しては、競技力が発揮できるよう、競技団体や企業と連携しながらサポートを行う。

○障害者スポーツ選手の発掘・育成、団体競技の育成・強化

県障害者スポーツ大会の参加者数の拡大(R1目標 : 840 名以上)に向け、大学との連携による特別支援学校における選手の発掘や、総合型地域スポーツクラブを中心とする団体競技種目の育成に取り組むとともに、市町教委や市町福祉部局との連携により大会参加者の拡大に努める。

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 開催準備総合計画

平成27年(2015年)8月31日
第3回常任委員会決定
最終改正:
令和元年(2019年)5月17日
第7回常任委員会一部改正

年度	平成25年(2013年) 11年前 東京	平成26年(2014年) 10年前 長崎	平成27年(2015年) 9年前 和歌山	平成28年(2016年) 8年前 岐阜	平成29年(2017年) 7年前 鳥取	平成30年(2018年) 6年前 福井	令和元年(2019年) 5年前 岩手	令和2年(2020年) 4年前 群馬	令和3年(2021年) 3年前 三重	令和4年(2022年) 2年前 熊本	令和5年(2023年) 1年前 佐賀	令和6年(2024年) 開催年
1 主なスポーツ大会		国体近畿ブロック大会 (足利県開催)	全国高校総体 (近畿ブロック開催)				ラグビーワールドカップ	東京オリンピック・パラリンピック 国体近畿ブロック大会 (足利県開催)	ワールドマスターズゲームズ 2021			
2 開催手続	開催内々定 開催要領審議提出 (自治体・文科省へ)				実施競技選定	県議会決議	開催内定 中央競技団体系正規視察 開催申請書提出(6月中旬)		開催決定・会期決定 日本スポーツ協会		国民スポーツ大会 開催内定	全国障害者スポーツ大会 開催内定
3 推進組織	全国組織 国体準備委員会 総会 常任委員会 専門委員会 (総務企画) (主会場選定) 特別委員会 (子ども・若者参画)	(広報・県民運動) (募金・協賛推進)	国体・全国障害者 スポーツ大会準備委員会 (全国障害者 スポーツ大会)		(宿泊・衛生) (輸送・交通)		(式典・会場) (警備・消防)		国民スポーツ大会 ・全国障害者スポーツ大会 実行委員会			全国障害者スポーツ大会 実行委員会
4 市町組織							市町準備委員会(任意設置)		市町実行委員会			市町競技会実施本部
5 全体	開催基本方針		開催準備総合計画 (第1次)	開催準備総合計画 (第2次)	開催準備総合計画 (第3次)	開催準備総合計画 (第4次)						大会 総合書
6 会場地選定	会場地選定(正式競技・特別競技) 会場地選定(公開競技)											
7 競技施設	競技施設基本(暫定)											
8 情報通信												
9 文化プログラム												
10 総合案内												
11 行幸啓等												
12 広報・県民運動	広報基本方針	広報基本計画										
13 県民運動												
14 競技運営	競技役員等編成基本方針											
15 競技用具												
16 宿泊・衛生												
17 輸送・交通												
18 式典・会場												
20 警備・消防												
21 全国障害者スポーツ大会												
22 募金・協賛												
23 子ども・若者参画												
24 【参考】競技力向上(対策本部)												

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会